

目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 (6)	法人アンケートの要望や個別の要望等出された意見に対して、ホームでの取り組みを行い、家族と意見交換しやすい雰囲気作りもして欲しい。	家族様の意見を引き出す。	家族面談、家族会の中で聞く。	6ヶ月
2	23 (9)	利用者の要望を引き出す工夫として、新聞や雑誌・広告なども利用しながら、視覚を活かした問いかけや、ゆっくり関わられる入浴時や外出時等の個別支援時に働きかけてみてはどうか。	要望を聞き出す工夫をし、思っている事を聞き取る。	広告・雑誌を見て頂き食べたい物、行きたい所を聞く。1日の飲み物のパッケージを見て頂き好きな物を選んでいただく。好きな食べ物を食材に取り入れる。	6ヶ月
3	45 (17)	入浴も個別支援の大事な要素であり、楽しみにしている利用者もいる。要望を介護計画に盛り込み、声掛けの方法を変えるなど働きかけを工夫してほしい。	入浴、清拭の日にちを多くする。	明けの職員が入浴介助しているが、職員人数がそろった時は毎日入れる。	6ヶ月
4	49 (18)	天候や気温を考慮すると散歩できる時期が限定されてしまうが、季節の変化を感じたり気分転換に、希望に応じて外に出たり、時間帯や散歩コース等を工夫してはいかがか。	様子や天候を見て希望を聞きつつ散歩を多くする。	職員がそろっていないので、明け職員が涼しい内に散歩へお連れしている。短時間でも天候を見計らいながら出て頂き、職員人数がそろったら回数を増やしたい。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。